

お知らせ

平成 20 年度後期 共同利用実験課題公募について

平成 20 年度後期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

実験企画調整担当 小林 克己
宇佐美徳子

放射光科学研究施設長 若槻壮市

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて 1～2 日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間 6 件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいますようお願いいたします。

記

1. 開催期間 平成 20 年 10 月～平成 21 年 3 月
2. 応募締切日 平成 20 年 6 月 20 日（金）
〔年 2 回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A4 判、様式任意）
 - (1) 研究会題名（英訳を添える）
 - (2) 提案内容（400 字程度の説明）
 - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
 - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先
〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所事務室
TEL：029-864-5635

* 封筒の表に「フォトン・ファクトリー研究会応募」と朱書のこと。

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1 件当たり上限 50 万円程度）。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

上記公募締切が下記のようにとなっております。

S2 型、G 型、P 型課題 平成 20 年 5 月 2 日（金）

P 型（予備実験・初心者実験）の申請に当たっては、実験ステーション担当者と技術的なことについて緊密に打ち合わせて下さい。

課題申請はワード文書または PDF 形式の書類をメール添付で受け付けます（課題責任者の印またはサインは不要）。外国からの申請でコンタクトパーソンが記載されていた場合は、事務方からコンタクトパーソンに連絡を取り、承諾の確認を行います。また、申請書の受理通知もメールで送られるようになります。課題申請書の提出は、proposal@mail.kek.jp へお願いします。

放射光共同利用実験応募資料は PF ホームページ「放射光共同利用実験申請要領（http://pfwww.kek.jp/users_info/pac_application/）」を御覧下さい。

不明な点は下記までお問い合わせ下さい。

研究協力課共同利用係

Tel: 029-864-5126 Fax: 029-864-4602

Email:kyodo1@mail.kek.jp

実験企画調整担当者 小林 克己

Email:katsumi.kobayashi@kek.jp

放射光計算機システムの統廃合について

放射光源研究系 朴 哲彦, 三科 淳

放射光科学研究施設の計算機システム（以下、PFCS と略）は当施設で行なわれる実験のデータ処理や理論計算、加速器の設計や特性解析、制御など多岐にわたる用途に供するため、加速器建設中の 1980 年 3 月に富士通のメインフレームを中心とした構成でスタートし、4～5 年毎の更新を重ねて現在に至っています。

機構では計算機資源審議委員会の勧告により、機構内の計算機資源の有効活用を図るためその統廃合を検討してきましたが、この度、本システムもその主要な機能を計算科学センターが提供する資源へ移行することになりました。移行作業はそれに伴うユーザの作業などを考慮して以下のように段階的に行われます。ユーザの皆様方には何かとご迷惑をおかけすることと思っておりますが、どうかご理解とご協力を頂きますようお願いいたします。

30 年弱の長きにわたる本システムの歴史を終えるにあたり、これまでご支援を頂いたユーザを初め関係者の皆様

方に心より感謝の意を表します。

< 2008年3月末を以て撤去される機器 >

- 大型演算サーバー式 (主として並列演算用として使用していたもの)
- ログインサーバ (2台のうち) 1台
- ワークステーション (2台のうち) 1台
- 利用者端末室設置分の PC (20台のうち) 6台
- 磁気ディスク装置 (2台のうち) 1台 (2TB)
- 高速ハブ装置 (1Gbps) (4台のうち) 3台

< 2008年8月末を以て撤去される機器 >

- ログインサーバ
- 磁気ディスク装置

< 現ファイルの扱い >

- 磁気ディスク装置上のファイルの移行措置については、PFCSのホームページ、個別案内メール等で別途お知らせいたします。

なお、実験ホール等に設置してある PC、及びプリンター群については、平成21年2月末まで現機器の利用を継続し、その後、計算科学センターが導入を計画中の新共通情報システムにて、同様の機器群が提供される予定で現在その仕様案を策定中です。

予 定 一 覧

2008年

3月 1日 ~ 2日	PF 研究会「時間分解 XAFS 研究の動向と展望」(交流ラウンジ)
3月 10日	PF, PF-AR 平成 19 年度第三期ユーザー運転終了
3月 14日	松下正教授退職記念講演会 (交流ラウンジ)
3月 16日 ~ 17日	ERL サイエンス 1 研究会 (交流ラウンジ)
3月 18日 ~ 19日	第 25 回 PF シンポジウム (交流ラウンジ)
4月 17日	PF-AR 平成 20 年度第一期ユーザー運転開始
4月 28日	PF-AR 運転停止
5月 2日	平成 20 年度後期共同利用実験課題公募締切
5月 12日	PF-AR 運転再開
5月 16日	PF 平成 20 年度第一期ユーザー運転開始
6月 2日 ~ 4日	高エネルギー加速器研究機構 総合研究大学院大学「夏期実習」
6月 20日	平成 20 年度後期フォトン・ファクトリー研究会公募締切
6月 30日	PF, PF-AR 平成 20 年度第一期ユーザー運転終了

最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> でご覧下さい。

平成20年1月28日

関係機関の長
殿
関係各位

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長 下村理 (公印省略)

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研07-7

1 公募人員

助教 2名 (任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教員の定年は63歳である。

2 研究 (職務) 内容

物質構造科学研究所放射光源研究系に所属し、現用の放射光源用電子蓄積リングおよび本機構が進める将来計画に関する研究に従事し、放射光源研究系が行う放射光用加速器の運転・維持・改良に従事する。

なお、放射光源研究系は、電子軌道・電磁石、加速高周波、真空・ビームチャンネル、制御・ビームインストゥルメンテーション、挿入光源、将来光源を担当するグループより構成されている。また光源系全体で将来計画のための研究を推進している。

3 応募資格

応募時点で博士の学位を有するか、または着任までに博士の学位を取得していること。

4 公募締切

平成20年3月21日 (金) (必着)

5 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期

6 選考方法

原則として面接選考とする。

7 提出書類

(1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、①応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) 及び、②可能な着任時期を明記すること。また、電子メールアドレスがある場合は明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別葉とすること。

(4) 着任後の抱負

(5) 論文別刷 ----- 主要なもの5編以内

(6) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉にすること。

なお、各葉に氏名を記入すること。また、審査前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。

8 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課任用係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

9 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

研究主幹 春日 俊夫 (放射光源研究系) TEL 029-864-5632 (ダイヤル)

(2) 提出書類について

総務部人事労務課任用係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル)

運転スケジュール(April ~ July 2008)

E : ユーザー実験 B : ボーナスタイム
B* : ボーナスタイム(2008年度前期のみ)
M : マシスタディ T : 立ち上げ
MA : メンテナンス SB : シングルパンチ

4月		5月	6月		7月			
PF	PF-AR	PF	PF-AR	PF	PF-AR	PF	PF-AR	
		1(木)		1(日)	E	E	1(火)	
		2(金)		2(月)	M	MA/M	2(水)	
		3(土)		3(火)	B	B	3(木)	
		4(日)	STOP	4(水)			4(金)	
		5(月)		5(木)			5(土)	
		6(火)		6(金)	E	E	6(日)	
		7(水)		7(土)			7(月)	
		8(木)		8(日)			8(火)	
		9(金)		9(月)	MA/M	B*	9(水)	
		10(土)		10(火)	B	B	10(木)	
		11(日)	T/M	11(水)			11(金)	
		12(月)		12(木)			12(土)	
		13(火)		13(金)	E	E	13(日)	
		14(水)		14(土)			14(月)	
		15(木)		15(日)			15(火)	
		16(金)		16(月)	M	M	16(水)	STOP
		17(土)		17(火)	B	B	17(木)	STOP
		18(日)	E	18(水)			18(金)	
		19(月)		19(木)			19(土)	
		20(火)	B	20(金)	E	E	20(日)	
		21(水)		21(土)			21(月)	
		22(木)		22(日)			22(火)	
		23(金)	E	23(月)	M	B*	23(水)	
		24(土)		24(火)	B	B	24(木)	
		25(日)		25(水)			25(金)	
		26(月)	M	26(木)			26(土)	
		27(火)	B	27(金)	E	E	27(日)	
		28(水)		28(土)			28(月)	
		29(木)		29(日)			29(火)	
		30(金)	E	30(月)	M	M	30(水)	
		31(土)					31(木)	

総研大夏期実習
6月2日~4日

スケジュールは変更されることがありますので、最新情報はPFホームページ(<http://pfwww.kek.jp/indexj.html>)の「PFの運転状況/長期スケジュール」(<http://pfwww.kek.jp/unten/titlej.html>)をご覧ください。